

平成 23 年度

私立学校初任者研修北海道・東北地区研修会

実施案内

主催 財団法人日本私学教育研究所
 後援 日本私立中学高等学校連合会
 " 北海道私立中学高等学校協会・青森県私立中学高等学校長協会
 " 社団法人岩手県私学協会・秋田県私立中学高等学校協会
 " 山形県私立中学高等学校協会・福島県私立中学高等学校協会
 実施 宮城県私立中学高等学校連合会

研修のねらい

新規採用教員に対して私立学校教員としての心構えを体得させるとともに実践的指導力の育成を図る。

会 期 平成23年8月3日（水）～8月5日（金）の3日間（合宿研修）

会 場 仙台ガーデンパレス
 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-1-5 TEL 022-299-6211

参加対象者 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島の各道県内の私立中学・高等学校
 新規採用教員（含経験者）及び新規採用教員に準ずるもの（教職に配置替えとなったもの及び近年の採用教員）

基本日程

第1日目	12:00	13:00	13:15	13:25	14:45	14:55	16:25	16:40	17:40	18:10	19:40	22:00
8月3日 (水)	受付	開会式	休憩	研修①講義Ⅰ 私学教員としての ライフプランニング	休憩	研修②講義Ⅱ 授業力の向上 を目指して	休憩	研修③ 分科会 ①ー①	チェックイン	経験交流会 (夕食兼)	自由時間	就寝
第2日目	7:00	8:30	10:30	10:40	12:40	13:40	15:10	15:20	17:00	22:00		
8月4日 (木)	朝食	研修④講義Ⅲ コーチング	休憩	研修⑤ 分科会 ①ー②	昼食	研修⑥講義Ⅳ 私学教育の 可能性	休憩	研修⑦ 分科会 ②ー①	自由時間/自由夕食/自主学習	就寝		
第3日目	7:00	8:30	10:00	10:10	10:30	12:00	12:20					
8月5日 (金)	朝食 チェックアウト	研修⑧ 分科会 ②ー②	休憩	研修⑨ 研修のまとめ	研修⑩ 分科会報告	閉会式	解散					

※閉会式にて修了証をお渡しいたします。

※運営上の都合により一部日程が変更になる場合もありますのであらかじめご承知おきください。

研修内容・講師・指導員等（日程順）

研修①ー講義Ⅰ 演題 「私学教員としてのライフプランニング」
 一定年まで生き甲斐をもって仕事に取り組むためにはー
 講師 本田 哲 朗（福島成蹊中学・高等学校校長）

研修②ー講義Ⅱ 演題 「授業力の向上を目指して」
 講師 安藤 明 伸（宮城教育大学准教授）

研修③・⑤・⑦・⑧一分科会

(5分科会の中から2つご参加いただきます。人数を調整する関係上、3つまで選択してください。)

1. 教科指導分科会：助言者：野村英治（八戸工業大学第二高等学校教頭） 山上猛美（弘前学院聖愛中学・高等学校教頭）

生徒の学習意欲の喚起と学力向上は全ての学校の課題です。生徒をいかに授業にひきつけ、分かったと納得させるにはどうしたらよいかを論議します。具体的には、授業成立の条件は何かを確認したうえで、学習内容の理解と把握（教科専門性の向上）、効果的な教材・教具の開発、発問や展開方法の工夫、授業評価や多様なつまづきをもつ生徒たちへの対応や支援、多教科科目担当による試練などについて、参加者が抱えている課題や苦勞、もしくは成果や取り組んでいる方策などをレポートにまとめ、発表しあいます。

2. 生徒指導分科会：助言者：橋本和彦（秋田和洋女子高等学校教頭）

豊かな学校生活をおくる基本となる、生徒指導の考え方や指導方法について論議します。具体的には、遅刻や欠席をなくす生活習慣の確立や、頭髪、服装などの容儀指導と言葉遣いの指導、非行やいじめなどの問題行動に対する対応と未然防止、生徒の叱り方、特別指導のありかた、カウンセリング的対応（発達障害や心の問題を抱える生徒の理解）、生徒会活動の活性化策などについて、参加者が抱えている課題や苦勞、もしくは成果や取り組んでいる方策などをレポートにまとめ、発表しあいます。

3. クラス運営分科会：助言者：西田祐子（新庄東高等学校教頭）

学校生活の母体となるクラスのまとまりと集中力を高めるにはどうしたらよいかを論議します。クラスは授業成立の重要なファクターでもあります。教師と生徒の信頼関係とクラスの雰囲気づくり、リーダーの育成方法、HR活動の在り方、クラスを目標に向かう集団に高めるための方策、いじめなどの早期発見、面談や個別指導の活用、問題行動を起こす生徒の対応と家庭との連携などについて、参加者が抱えている課題や苦勞、もしくは成果や取り組んでいる方策などをレポートにまとめ、発表しあいます。

4. 部活指導分科会：助言者：大森松司（花巻東高等学校副校長）

部活動は個々の生徒はもちろん、保護者や地域を巻き込んだ学校づくりにとってどのような効果があるかを論議します。厳しい練習に耐えられない生徒、チームの団結力を高める指導、技術指導ができないことや時間的拘束が多い悩み、部活動と勉強の両立、勝つことの意味と勝利至上主義により生じる問題、安全な部活動指導（危機管理含む）、親の会などとの連携などについて、参加者が抱えている課題や苦勞、もしくは成果や取り組んでいる方策などをレポートにまとめ、発表しあいます。

5. 危機管理分科会：助言者：山崎学（磐城緑蔭中学・高等学校副校長）

校内外で生徒が起こす様々な事故や事件、クレマー的な保護者など、直接身に降りかかってくる事象に対する対応（危機管理）について論議します。教師としての立ち位置を明確にして、実際の場面における処置方法、報告、連絡、相談などの校内における組織的な取り組み、保護者や地域との連携を含めたコミュニケーションの取り方、家庭訪問のコツ、指導者として言葉遣いや体罰などやってはいけない事理解など、参加者が抱えている課題や苦勞、もしくは成果や取り組んでいる方策などをレポートにまとめ、発表しあいます。

研修④－講義Ⅲ 演題 「コーチング－創造性とやる気を引き出す0.5秒の声がけ－」
講師 安海将広（国際コーチ連盟マスター認定コーチ）

研修⑥－講義Ⅳ 演題 「私学教育の可能性」－新学習指導要領と私学教育－
講師：梶田 勲（学校法人聖ウルスラ学院理事長、I P U・環太平洋大学学長）

研修⑨－研修のまとめ

研修⑩－分科会報告 各分科会の代表者による報告・講評等

◆参加申込方法

- ①. 「参加申込書」とこの実施案内同封の「分科会用事前調査票」（別途送付可）を、日本私学教育研究所へ郵送または、FAXでお送りください。

【送付先・問い合わせ先】 財団法人日本私学教育研究所 初任者研修係

高山博通 E-mail takayama@shigaku.or.jp

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683

- ・「参加申込書」及び「分科会用事前調査票」は、一人1枚ご記入ください。複数のご参加の場合はコピーしてご利用ください。
- ・参加申込書の記載事項については、本研修以外の目的で使用することはありません。
- ・締切日 平成23年7月8日（金）（参加申込書・分科会用事前調査票共）

②. 参加確認書および指定払込票を、学校長あてにご送付いたしますので、参加費を日本私学教育研究所宛てに、送金（振り込み）してください。

- ・参加費 33,000円 [参加会費、宿泊費(2泊)・合宿中の食事代(朝食2・昼食1・経験交流会(夕食兼)](1人当たり)
- ・指定払込票の「払込金受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。
- ・領収証が必要な場合には、別途発行いたしますので、上記「初任者研修係」までご連絡ください。
- ・研修会に不参加の場合、いったん納入された参加費用は、全額返金できないことがあります。また、返金の清算は研修会終了後となりますので、あらかじめご承知おきください。

◆宿泊について

宿泊については、「仙台ガーデンパレス」にて2泊の合宿とします。
原則として他校参加者との相部屋となりますが、部屋割り等については当方にご一任願います。

◆分科会用事前調査票の提出について

同封の「分科会用事前調査票」は、一人1枚簡潔に記入して、参加申込書に同封して送るか、別途郵送、FAXで送られても構いません。送付先は、前記「参加申込方法」①の送付先へお願いいたします。

なお、Eメールで送っていただくと大変助かります。Eメールで送付の際は、件名を「初任研北海道・東北調査票」とし、テキスト・ワード・一太郎等の文書ファイルで、学校名・氏名・担当教科を忘れずに記入して、下記宛にお送りください。折り返し受け取り確認の返信メールをお送りいたします。

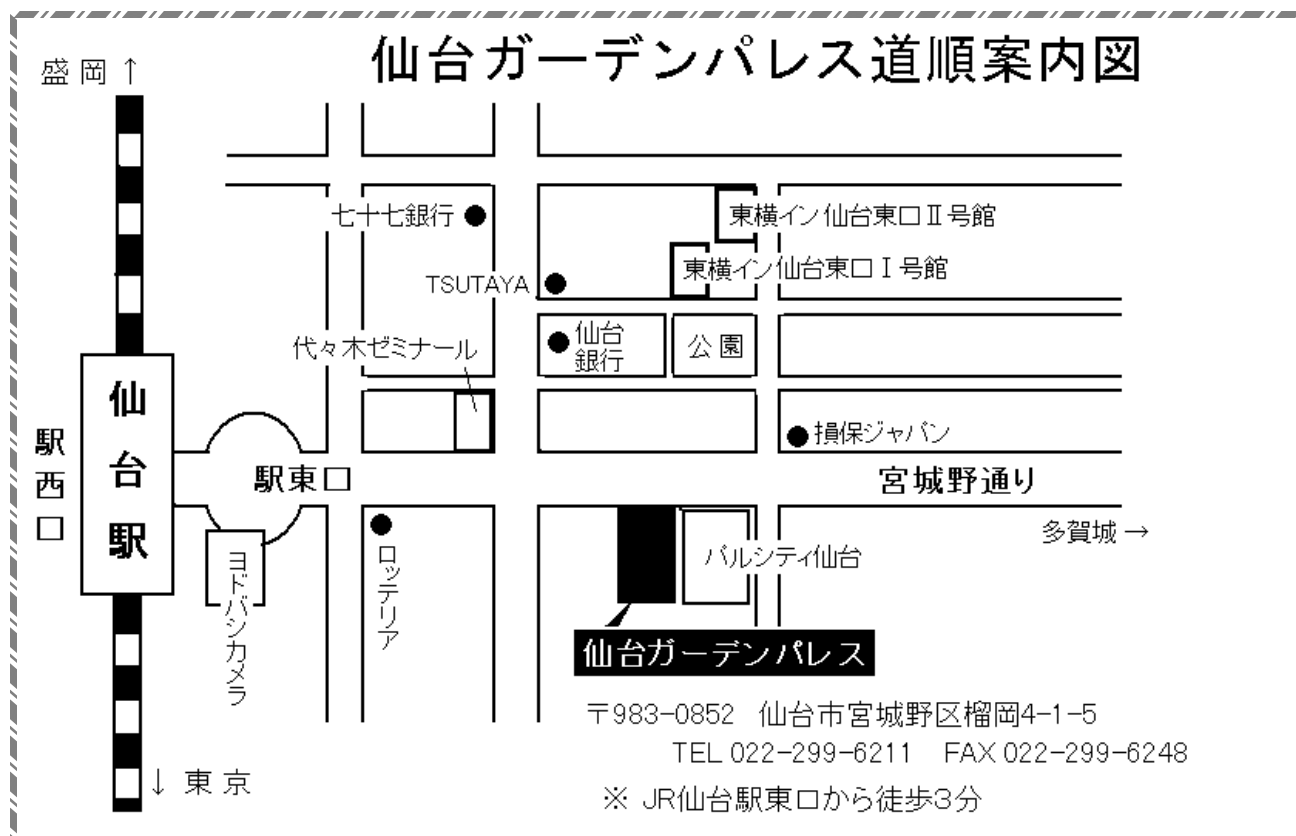
Eメール宛先 takayama@shigaku.or.jp (担当：高山)

◆参加に際しての注意

1. 参加確認証 参加確認証は参加者本人が持参して、研修会当日受付にご提示ください。万一、お手元に届かない場合は、標記「初任者研修係」に電話で連絡のうえ、当日その旨を受付にお申し出ください。
2. 持参品 ノート、筆記用具、健康保険証、個人用医薬品
3. 受講中の服装 ご指導いただく先生方に失礼のない服装で受講してください。
4. 来場方法 公共交通機関をご利用ください。
5. その他 研修期間中の食事は、初日の夕食(交流会)から最終日の朝食まで用意しておりますが、2日目の夕食は個人での自由夕食となりますので、あらかじめご了承ください。

◆当日の受付について

研修会受付(仙台ガーデンパレス)に12時00分～13時00分の間にお越しください。参加確認証をご提示いただき、資料・ネームプレート等をお渡しいたします。ネームプレートは研修会終了時まで着用ください。



送付先FAX番号 03-3222-1683

平成23年度 私立学校初任者研修 北海道・東北地区研修会 参加申込書 [101-

都道府県名		学校名	
学校区分	2. 中学校 3. 高等学校 4. 中高併設校 5. 中等教育学校		
	A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校（男女校含む）		
学校所在地 〒			
		TEL	FAX
ふりがな 参加者氏名		(男 女) (年齢 歳)	緊急連絡先(自宅・携帯電話番号等連絡が取れるところ)
職名	担当教科	校務分掌 (委員会)	
教職経験の有無 有 (年数)・無 (1年未満)		教職以外の就業経験の有無 有 ・ 無	
クラス担任の有無 有 (中・高 年生) ・無		担当クラブの有無 有 ()・無	
希望分科会 (3つ選んでください) 1. 教科指導 2. 生徒指導 3. クラス運営 4. 部活指導 5. 危機管理			
メールアドレス: 当研究所からの研修会案内等のメール配信希望の方は、メールアドレスをご記入ください。(携帯電話のメールは不可)			
財団法人 日本私学教育研究所 御中		平成 23 年 月 日	
上記の通り申し込みます。			
		学校長氏名	印
【通信欄】			

● 参加費の送金について
 ・この申込書をお送りいただいた後、参加確認証に同封して指定払込票を送付いたしますので、指定払込票にて送金をお願いいたします。
 ・指定払込票の払込金受領証をもって領収書にかえさせていただきます。

※太線枠内に必要事項を記入、○印をしてください。記入は一人につき一枚の申込書でお願いします。複数お申し込みの場合は、用紙をコピーしてご利用ください。FAX 又は郵送でお申し込みください。

分科会用事前レポート

分科会では、先生方の抱えている悩みや問題点等を参考にして討議したいと考えています。

つきましては、現在、特に悩んだり関心を持っていることがらについて簡潔にお書きいただき、下記宛にご返送ください。(A4 一枚に収めてください)

(5分科会の中から2つご参加いただきます。人数を調整する関係上、3つまで選択してください。)

学校名

参加者氏名

担当教科

希望分科会 ()

希望分科会 ()

希望分科会 ()

参加申込書と同時にご郵送いただくか、郵送・FAX・Eメール(添付ファイルの場合:テキスト、ワード、一太郎)のいずれかの方法で、平成23年7月8日(金) [参加申込の締切日] までにご返送ください。

返送先

郵 送 〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

日本私学教育研究所 初任者研修担当 高山

FAX 03-3222-1683 (TEL 03-3222-1621)

E-メール takayama@shigaku.or.jp ※メールでご返送いただけると助かります。